

平成 16 年 3 月期 第 1 四半期業績の概況 (連結)

平成 15 年 8 月 8 日

上場会社名 伊藤ハム株式会社

(コード番号 : 2284 東証・大証 第 1 部)

(URL <http://www.itoham.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 伊藤 正視 TEL (0798) 66-1231 (代表)

責任者役職・氏名 取締役経理本部長 藤山 俊行

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無
- ② 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 有 連結 (新規) 1 社 持分法 (新規) 1 社

2. 平成16年3月期第1四半期の業績概況 (平成15年4月1日～平成15年6月30日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況

(注) 金額は百万円未満を切り捨て

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 (当 期) 純 利 益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
16 年 3 月期第 1 四半期	114,056 —	1,014 —	1,145 —	△356 —
15 年 3 月期第 1 四半期	— —	— —	— —	— —
(参考) 15 年 3 月期	473,891 1.8	3,768 276.0	4,980 118.6	312 —

	1 株当たり当期純利益	潜 在 株 式 調 整 後 1 株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
16 年 3 月期第 1 四半期	△1.69	—
15 年 3 月期第 1 四半期	—	—
(参考) 15 年 3 月期	1.49	—

(注) 四半期業績の概況の開示は、当連結会計年度より実施しておりますので、前年同四半期の実績は記載しておりません。

[経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報等]

業績全般の概況

第 1 四半期における当業界は、個人消費が依然として回復せず、デフレによる販売価格の低下により、厳しい経営環境のまま推移いたしました。

このような状況の中で当社は、「安全・安心」を基本に、顧客第一主義を原点とした「マーケティング力の強化」と収益性の高い企業を目指す「ローコスト経営」に積極的に取り組みました。

この基本戦略を実現する具体的施策として、「バックヤード・ソリューション」と「キッチン・ソリューション」を軸に、お客様への付加価値の高いご提案と商品開発を推進いたしました。また、生産工場を中心に、製造・販売・物流現場での生産性向上を目的としたIHPS (伊藤ハム・プロダクション・システム) 活動を全社的に取り組みました。

この結果、当第 1 四半期の売上高は 1,140 億 5 千 6 百万円となりました。利益につきましては、営業利益は 10 億 1 千 4 百万円、経常利益は 11 億 4 千 5 百万円となりました。

また、4 月 1 日より退職金をポイント制退職金に改訂するとともに、5 月 1 日より「適格退職年金制度」を廃止し、「確定拠出年金制度」と「前払い退職金制度」の選択制を導入するなど、現行の退職金制度を変更しております。この制度変更に伴い、12 億 5 千万円の特別損失を一括計上したため、当期純利益につきましては 3 億 5 千 6 百万円の損失となりました。

部門別の販売状況

<ハム・ソーセージ部門>

ハム・ソーセージ部門は、それぞれのカテゴリーでシェアNo. 1を目指し、「アルトバイエルン」を中心とした重点販売商品を集中販売いたしました。また、お客様の「安全・健康」への配慮から、「アルトバイエルン」を全面的に保存料不使用のものに切り替えております。

この結果、この部門の売上高は283億2千6百万円となりました。

<生肉部門>

生肉部門は、自社ブランド牛肉の拡販を最重要課題とし、海外自社牧場にて生産肥育された「ロックデール・ビーフ」を中心にブランド力強化を図り、積極的な販売を行いました。

この結果、この部門の売上高は607億5千1百万円となりました。

<調理加工食品ほか部門>

調理加工食品部門は、量販店の日配部門での拡販を目指し、昨秋発売した「巨匠の彩」を積極販売いたしました。また、中食と外食市場では、ご家庭やお得意先の作業場での調理を簡素化する「ソリューション」型商品を開発・販売し、売上の拡大に努めました。

この結果、この部門の売上高は249億7千8百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総 資 産	株 主 資 本	株 主 資 本 比 率	1 株 当 たり 株 主 資 本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年3月期第1四半期	229,400	116,177	50.6	552.14
15年3月期第1四半期	—	—	—	—
(参考) 15年3月期	219,382	117,771	53.7	559.71

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営 業 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	投 資 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	財 務 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	現 金 及 び 現 金 同 等 物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期第1四半期	△1,547	△1,197	△811	23,177
15年3月期第1四半期	—	—	—	—
(参考) 15年3月期	22,782	△3,390	△11,423	26,707

【財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等】

当第1四半期連結会計期間における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末より35億2千9百万円減少し、231億7千7百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、使用した資金は15億4千7百万円となりました。これは主に仕入債務の増加が73億8千1百万円であった一方で、売上債権の増加33億5千6百万円及びたな卸資産の増加69億7千4百万円あったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は11億9千7百万円となりました。これは主に既設工場の増強等、有形固定資産の取得による支出が8億7千8百万円あったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は8億1千1百万円となりました。これは主に配当金の支払額が14億5百万円あったことによるものであります。

(参考1) 四半期個別経営成績等の概況 (平成 15 年 4 月 1 日～平成 15 年 6 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益
16 年 3 月期第 1 四半期	百万円 98,577	百万円 570	百万円 1,005	百万円 △141

	総 資 産	株 主 資 本
16 年 3 月期第 1 四半期	百万円 201,524	百万円 117,299

3. 平成16 年3月期の連結業績予想 (平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1 株 当 たり 予 想 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中 間 期	245,000	4,000	1,400	6.65
通 期	500,000	10,000	4,500	21.39

(参考2) 平成16 年3月期の個別業績予想 (平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり年間予想配当金		
				中 間	期 末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭
中 間 期	203,000	2,100	300	—	—	—
通 期	417,000	4,800	1,700	—	8.00	8.00

[業績予想に関する定性的情報等]

中間期及び通期の業績につきましては、当第1四半期における業績が概ね計画どおりに推移しており、平成15年5月20日の決算発表時に公表した業績予想に変更はございません。

なお、第1四半期に計上いたしました退職金制度の変更に伴う特別損失は、決算発表時に公表した業績予想に折り込んでおります。

＊上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と大きく異なる場合があります。

四半期連結(要約)貸借対照表

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第1四半期末 (平成15年6月30日)		前連結会計年度 (平成15年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%
I 流動資産	125,551	54.7	116,343	53.0
現金及び預金	23,575		23,591	
受取手形及び売掛金	51,737		48,366	
有価証券	144		3,644	
たな卸資産	44,859		37,668	
その他の流動資産	5,637		3,478	
貸倒引当金	△403		△404	
II 固定資産	103,849	45.3	103,039	47.0
有形固定資産	70,764	30.9	70,359	32.1
建物及び構築物	28,030		28,212	
機械装置及び運搬具	17,550		16,984	
土地	23,437		23,441	
その他の有形固定資産	1,744		1,721	
無形固定資産	704	0.3	735	0.3
投資その他の資産	32,380	14.1	31,943	14.6
投資有価証券	20,282		19,902	
その他の投資その他の資産	14,129		14,062	
貸倒引当金	△2,031		△2,020	
資産合計	229,400	100.0	219,382	100.0

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第1四半期末 (平成15年6月30日)		前連結会計年度 (平成15年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(負債の部)		%		%
I 流動負債	75,812	33.1	64,651	29.5
支払手形及び買掛金	42,819		35,430	
短期借入金	7,341		6,183	
未払金	15,972		11,418	
未払法人税等	471		1,183	
賞与引当金	1,298		2,977	
その他の流動負債	7,909		7,457	
II 固定負債	36,995	16.1	36,566	16.6
社債	15,000		15,000	
長期借入金	16,365		16,389	
退職給付引当金	4,630		4,124	
役員退職慰労引当金	894		917	
その他の固定負債	104		135	
負債合計	112,807	49.2	101,218	46.1
(少数株主持分)				
少数株主持分	416	0.2	393	0.2
(資本の部)				
I 資本金	22,415	9.8	22,415	10.2
II 資本剰余金	24,020	10.5	24,020	11.0
III 利益剰余金	68,252	29.7	70,292	32.0
IV その他有価証券評価差額金	2,154	0.9	2,154	1.0
V 為替換算調整勘定	△642	△0.3	△1,088	△0.5
VI 自己株式	△23	△0.0	△22	△0.0
資本合計	116,177	50.6	117,771	53.7
負債、少数株主持分 及び資本合計	229,400	100.0	219,382	100.0

四半期連結(要約)損益計算書

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 〔 自平成15年4月1日 〕 〔 至平成15年6月30日 〕		前連結会計年度 〔 自平成14年4月1日 〕 〔 至平成15年3月31日 〕	
	金 額	百分比	金 額	百分比
I 売上高	114,056	100.0	473,891	100.0
II 売上原価	90,143	79.0	374,200	79.0
売上総利益	23,912	21.0	99,691	21.0
III 販売費及び一般管理費	22,897	20.1	95,922	20.2
営業利益	1,014	0.9	3,768	0.8
IV 営業外収益	446	0.4	2,813	0.6
受取利息	27		110	
受取配当金	120		146	
賃貸料	156		617	
持分法による投資利益	—		1,066	
その他	141		871	
V 営業外費用	316	0.3	1,600	0.3
支払利息	209		1,065	
不動産費用	51		218	
持分法による投資損失	42		—	
その他	12		317	
経常利益	1,145	1.0	4,980	1.1
VI 特別利益	85	0.1	432	0.1
固定資産売却益	84		399	
投資有価証券売却益	0		5	
その他	—		26	
VII 特別損失	1,362	1.2	4,085	0.9
固定資産売却損	9		180	
固定資産除却損	102		542	
投資有価証券評価損	—		1,155	
貸倒引当金繰入額	—		486	
販売用不動産処分損	—		550	
固定資産評価損	—		1,054	
適格退職年金終了損	1,250		—	
その他	—		115	
税金等調整前四半期(当期)純利益	△131	△0.1	1,327	0.3
法人税、住民税及び事業税	196	0.2	1,539	0.3
法人税等調整額	—	—	△562	△0.1
少数株主利益	27	0.0	38	0.0
四半期(当期)純利益	△356	△0.3	312	0.1

四半期連結剰余金計算書

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第 1 四半期 〔 自平成 15 年 4 月 1 日 〕 〔 至平成 15 年 6 月 30 日 〕	前連結会計年度 〔 自平成 14 年 4 月 1 日 〕 〔 至平成 15 年 3 月 31 日 〕
	金 額	金 額
(資本剰余金の部)		
I 資本剰余金期首残高	24,020	24,020
II 資本剰余金四半期末 (期末) 残高	24,020	24,020
(利益剰余金の部)		
I 利益剰余金期首残高	70,292	71,675
II 利益剰余金増加高	—	312
当期純利益	—	312
III 利益剰余金減少高	2,039	1,695
配当金	1,683	1,683
持分法適用会社減少に よる剰余金減少高	—	12
四半期純損失	356	—
IV 利益剰余金四半期末 (期末) 残高	68,252	70,292

四半期連結(要約)キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	当第1四半期		前連結会計年度	
		〔 自平成 15 年 4 月 1 日 〕 〔 至平成 15 年 6 月 30 日 〕		〔 自平成 14 年 4 月 1 日 〕 〔 至平成 15 年 3 月 31 日 〕	
I	営業活動によるキャッシュ・フロー				
	税金等調整前四半期(当期)純利益	△	131		1,327
	減価償却費		1,628		7,095
	長期前払費用償却額		26		108
	退職給付引当金の増加額		506		356
	貸倒引当金の増加額		9		233
	受取利息及び受取配当金	△	148	△	257
	支払利息		209		1,065
	持分法による投資損益		42	△	1,066
	投資有価証券評価損		—		1,155
	固定資産売却損益	△	75	△	219
	固定資産除却損		89		467
	固定資産評価損		—		1,054
	売上債権の増減額	△	3,356		3,949
	たな卸資産の増減額	△	6,974		10,031
	仕入債務の増減額		7,381	△	6,674
	未払消費税等の増減額	△	1,170		1,378
	その他		1,476		2,378
	小計	△	487		22,384
	利息及び配当金の受取額		146		481
	利息の支払額	△	322	△	1,086
	法人税等の支払額	△	883	△	663
	法人税等の還付額		—		1,665
	営業活動によるキャッシュ・フロー	△	1,547		22,782
II	投資活動によるキャッシュ・フロー				
	定期預金の預入れによる支出	△	23	△	243
	定期預金の払戻しによる収入		10		366
	有形固定資産の取得による支出	△	878	△	4,695
	有形固定資産の売却による収入		160		1,507
	無形固定資産の取得による支出	△	8	△	156
	投資有価証券の取得による支出	△	332	△	904
	投資有価証券の売却による収入		170		602
	新規連結子会社株式の取得による支出		—	△	132
	貸付けによる支出	△	279	△	737
	貸付金の回収による収入		126		849
	その他	△	142		154
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△	1,197	△	3,390
III	財務活動によるキャッシュ・フロー				
	短期借入金の純増減額		908	△	1,087
	長期借入れによる収入		49		14,770
	長期借入金の返済による支出	△	357	△	744
	社債の償還による支出		—	△	3,000
	転換社債の償還による支出		—	△	19,655
	自己株式の取得による支出	△	0	△	20
	配当金の支払額	△	1,405	△	1,683
	少数株主への配当金の支払額	△	5	△	4
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△	811	△	11,423
IV	現金及び現金同等物に係る換算差額		26	△	68
V	現金及び現金同等物の増減額	△	3,529		7,900
VI	現金及び現金同等物期首残高		26,707		18,807
VII	現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		23,177		26,707

販売の状況

販売実績

(単位:百万円)

品種別 期 別	当第1四半期 (自平成15年4月1日) (至平成15年6月30日)		前連結会計年度 (自平成14年4月1日) (至平成15年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
ハ ム ・ ソ ー セ ー ジ	28,326	24.8%	127,911	27.0%
生 肉	60,751	53.3	244,459	51.6
調 理 加 工 食 品 ほ か	24,978	21.9	101,520	21.4
合 計	114,056	100.0	473,891	100.0